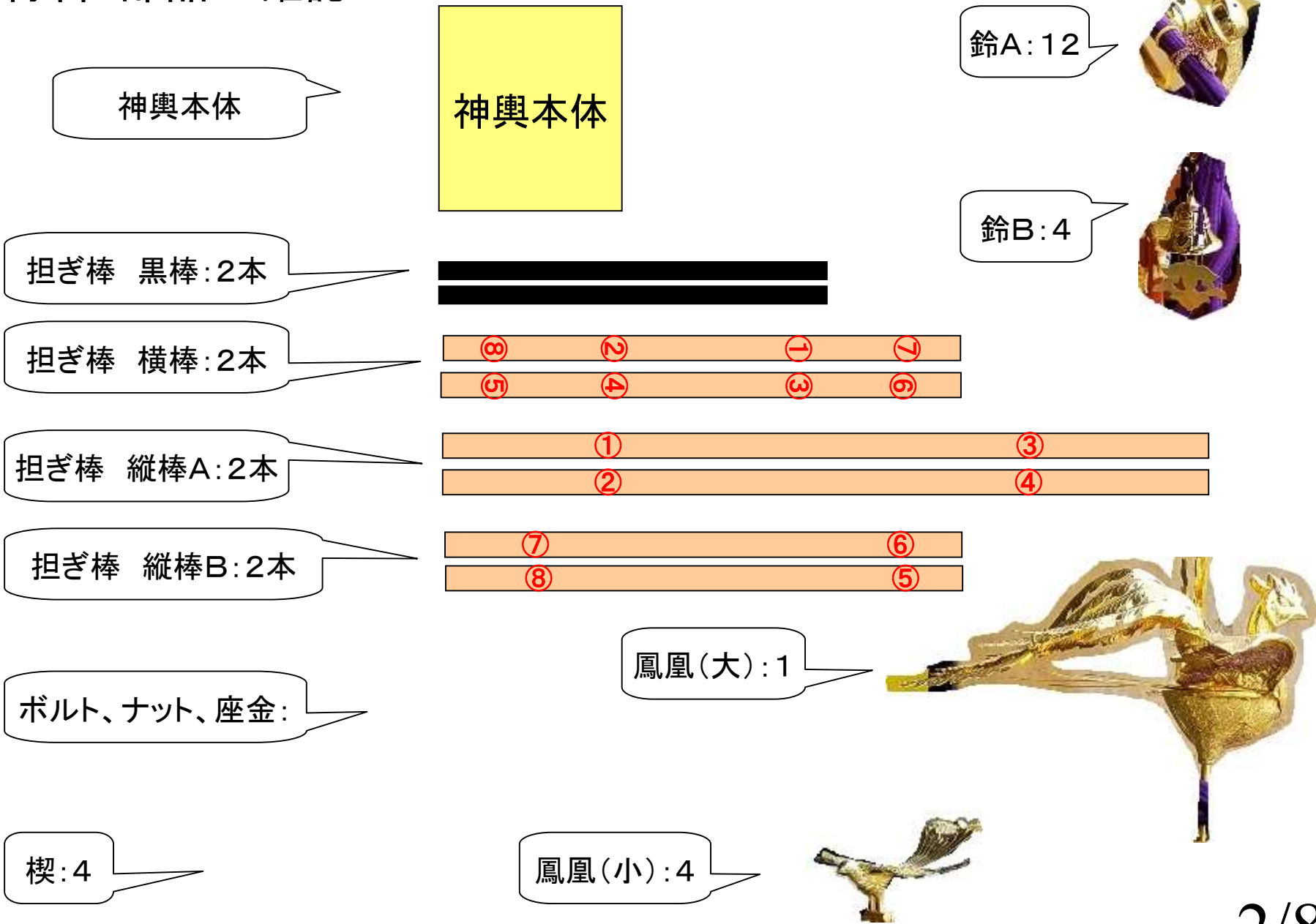


# 郷地第三自治会 祭礼マニュアル

## 神輿

# 材料・部品の確認



# 完成図



## ①神輿を箱から取り出しお飾りをつける(1/2)



①-1 鳳凰(大)の取り付け。  
神輿の上部の穴に鳳凰(大)を突き刺す。



①-2 鳳凰(小)の取り付け。  
屋根の四隅にそれぞれ取り付ける。

## ①神輿を箱から取り出しお飾りをつける(2/2)



①-3 鈴Aの取り付け(上部)。

飾りひもの屋根部分にそれぞれ2個ずつ、計8個取り付ける。鈴が天をむくように、また、結び目が飾りひもの下にこないように注意する。



①-4 鈴Aの取り付け(コーナ一部)。

屋根の四隅に一つ、計4個取り付ける。

①-5 鈴Bの取り付け。

屋根の下の四隅に一つそれぞれ取り付け、計4個とりつける(神輿の揺れで取り付けヒートンから外れないよう取り付け)。

## ②担ぎ棒の組み立て(1/2)

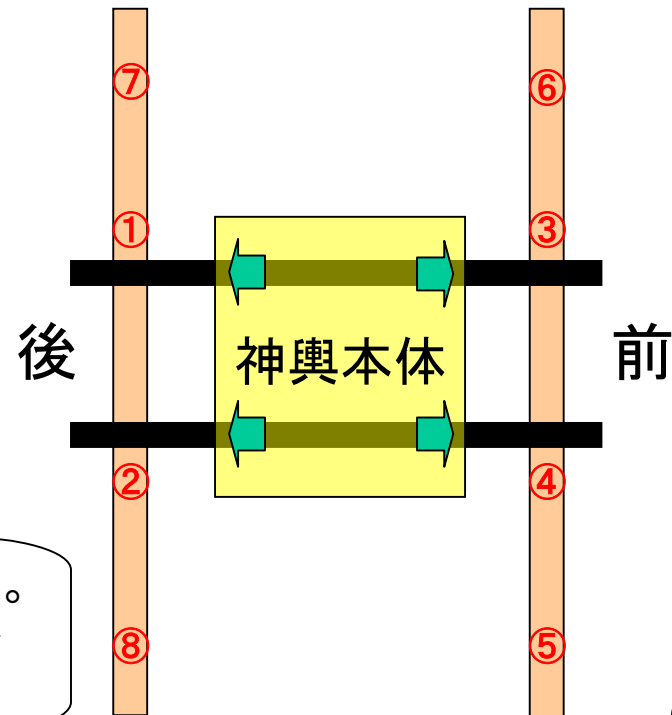


楔は軽く打ち込む程度でOK。  
あまり強くたたくと神輿の台  
座が壊れる恐れあり。

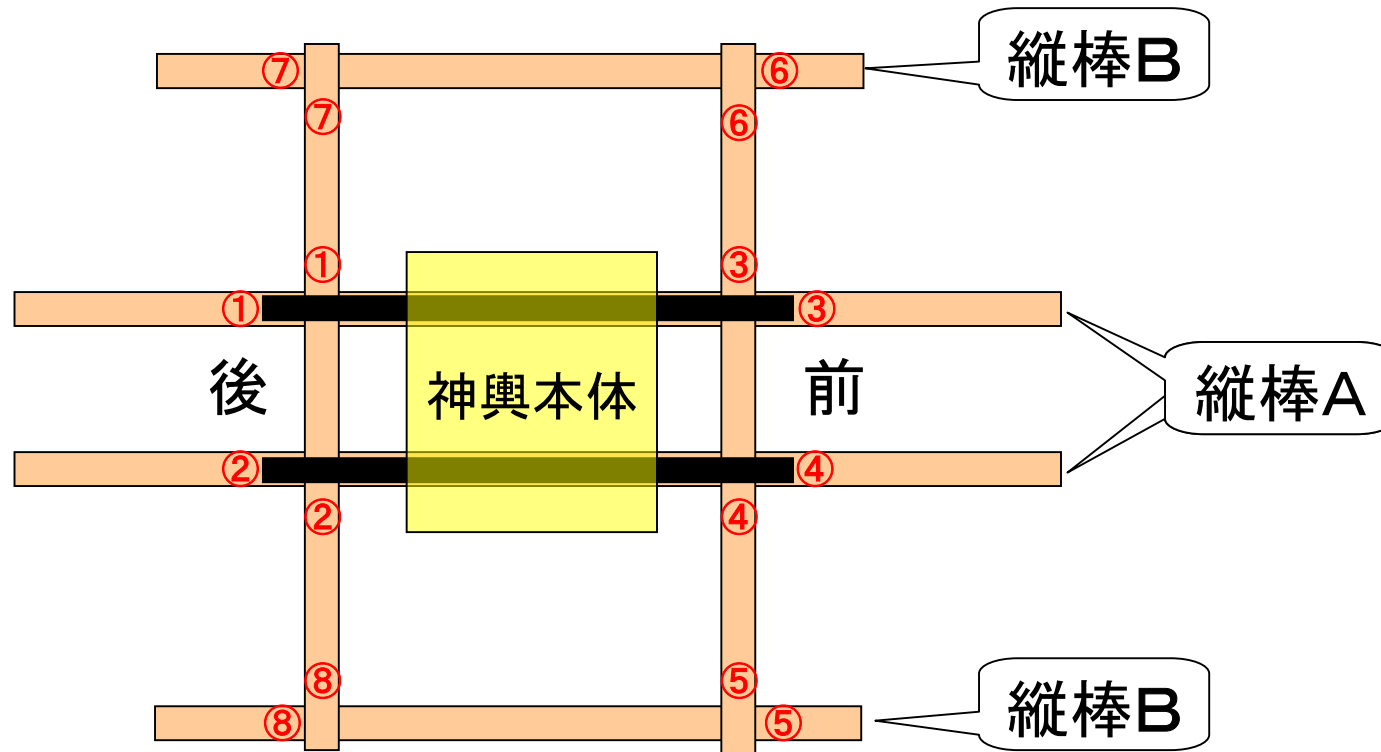
### ②-1 黒棒の組み立て。

横棒2本を置き、その上に黒棒を通した神輿を置く。

黒棒は神輿の下内側で楔を打ち込み、ずれない様に固定する(下図の緑の矢印の位置4ヶ所)。



## ②担ぎ棒の組み立て(2/2)



### ②-2 担ぎ棒の組み立て。

一端神輿を持ち上げて、縦棒A2本を置き、その上に横棒2本を置き、まとめてボルトで止める。ボルトは上からさし、上下に台座を入れる。縦棒Aを取り付けてからでは楔が打ち込めないので注意。

縦棒B2本を横棒に取り付ける。

### ③片付け



③-1 鳳凰(大)は山車の鳳凰(中)と同じ箱に向い合わせでしまう。

鳳凰(小)は紙で包み段ボール箱に入れて同じ木箱にしまう。

いずれもシリコンクロス等で拭き、軽く磨いてしまう。

鈴A12個、鈴B4個、ボルト・ナットも忘れずしまう。



③-2 神輿本体は、シリコンクロス等で塗装部・金属部を軽く拭き・磨いてから梱包し、神輿用の木箱にしまう。